

# 令和5年度 新型コロナ対策

## 地元中小企業者向け支援策

- ① タクシーによる飲食物宅配支援事業
- ② のべおか産品販路拡大事業
- ③ 魅力ある「食」空間創出支援等事業
- ④ 新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付利子補給事業
- ⑤ 地元事業者リモート時代対応支援事業
- ⑥ ワークーション企業誘致促進事業
- ⑦ 延岡への新たな流れをつくる誘客事業

新型コロナウイルス感染拡大等により大きな影響を受けているタクシー事業者及び飲食店を支援しながら市民の感染防止を図るため、タクシーが料理の宅配を行う事業に対して補助を行う。（飲食店から利用者宅までの宅配料の一部を補助。1回あたり1,950円を上限）**【5,035千円】**

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により市内の外出需要が減少したために、本市農林水産業が厳しい状況に陥ったことを踏まえ、市外へも販路を拡大し第一次産業の所得を拡大する手段であるECサイト「のべちよる」を運営する。**【6,710千円】**

市内飲食店に、魅力ある食空間創出に取り組むために必要な店舗改装費用の補助を行い、本市の「食」を活用した誘客促進を図る。また、コロナ禍の新たな販売戦略として定着したテイクアウトなどの「中食」に取り組む飲食店をPRする新聞広告を掲載する。**【4,880千円】**

コロナ禍による影響を受ける市内中小企業者の資金繰りを支援するため、宮崎県中小企業融資制度（新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付）の融資を受けた中小企業者に、当該融資に係る融資利子のうち1%に相当する額を助成する。**【76,717千円】**

テレワークやECサイト、キャッシュレスなどのデジタル技術を活用した新たな取組みを行おうとする市民や地元事業者に対し、専門的な知識を有する講師による講習等の費用の支援や、IT、ICT等に関する無料の相談会や説明会等を開催し、地元事業者の新たな潮流を活かしたビジネス展開力を育む。**【1,275千円】**

浜木綿村のケビン及びET0ランド速日の峰のバンガローを、ワークーション施設として企業を誘致すべく、施設使用料や交通費の補助や、ニーズ調査を目的としたモニターツアーの体験者と意見交換を行うことで、制度等の充実を図る。**【4,652千円】**

本市が誇る「食」や高千穂観光などと関連付けた旅行商品を造成する旅行会社、又は本市を目的地とした修学旅行・教育旅行を造成する旅行会社を公募し、旅行商品造成に対する奨励金を支払うことで、本市への誘客を促進し、観光消費の拡大を図る。**【9,100千円】**

## 市民生活向け支援策

- ① 緊急雇用創出事業
- ② 介護保険料値上げストップ認知機能低下予防事業
- ③ 新型コロナウイルスPCR検査費助成事業

コロナ禍による地域経済や家計への影響が依然として続いている中、休業や解雇、内定の取消、就業者の収入の著しい減少等により就労を希望する市民等を対象に、緊急雇用対策を継続し、生活支援を行いながら行政サービスの向上を図る。（120人規模）**【132,102千円】**

コロナにより人との交流を控えることで認知機能の低下が懸念されることから、電話でのMC I（軽度認知障害）のテストによりリスクのある市民を早期に発見し、医療機関や本市の認知症予防事業につなぐ。加えて、国立循環器病研究センターとの共同研究の一環として頭部MRI撮像を実施し、より詳細に調査した上で、検査結果を医療機関や本市の認知症予防事業に活かすことで認知症への移行予防につなげ、介護保険料の負担抑制を図る。**【5,967千円】**

クラスターが今も頻発している介護施設及び障がい者施設への新規入所者のうち、65歳以上でPCR検査を希望する方に対して、PCR検査の費用を市が全額支援することにより、施設等での感染リスクを低減させる。**【2,160千円】**

## 子どもの学習・生活支援

- ① 教育資金緊急融資事業
- ② 支援対象児童等見守り強化事業
- ③ 誰一人取り残さないオンライン学習環境整備事業
- ④ 子育て支援環境改善等事業
- ⑤ 保育環境改善等事業

コロナ禍での家計の急変等により大学等での学業を断念することのないよう、他の学費免除や猶予措置を受けられない家庭等を対象に、無利子で教育資金の融資を行うため、延岡信用金庫との提携分及び市直営分の2つの窓口を設け、支援体制を維持する。**【169,511千円】**

コロナ禍で子どもの見守りの機会が減少し、児童虐待リスク等が高まっていることから、見守り体制を強化するため、支援対象児童等の居宅を訪問し、状況の把握や食事の提供、学習・生活指導支援などの子育て支援活動を行う団体に補助金を交付する。**【11,148千円】**

インターネット環境のない家庭に無料でモバイルルーターを貸し出し、オンライン学習環境を整備することで、家庭においてもICTを活用した児童生徒の個別最適な学びを実現する。**【16,940千円】**

子育て支援施設等において、マスク等の衛生用品購入や施設の消毒に必要な経費や職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続実施するために必要な経費を補助する。また、感染症対策のための簡易な改修に必要な経費を補助する。**【29,700千円】**

保育所等において、マスク等の衛生用品購入や施設の消毒に必要な経費や職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な人件費や物品購入に係る経費（かかり増し経費）を補助する。**【26,100千円】**

## 新たな感染拡大防止策

- ① のべおか健康マイレージ事業
- ② 地域通貨「のべおかCOIN」運用事業
- ③ タクシーによる飲食物宅配支援事業
- ④ 初期救急医療運営事業【検体検査初再診料等補助金】
- ⑤ 新型コロナウイルスワクチン接種事業

健康長寿ポイント特典制度補助事業の課題である若年層の参加率向上を図るため、スマートフォンの健康マイレージアプリを活用することで健康づくりに関する意識醸成を図る。また、地域ポイント事業と連携して市内で利用できるようにする。**【14,810千円】**

市内加盟店でのみ利用できる「地域マネー」と、健康づくりやボランティア活動などに付与したポイントが加盟店で使える「地域ポイント」の両機能を備えた「のべおかCOIN」を運用し、域内消費の拡大を図るとともに、コミュニティの形成（市民のまちづくりの参画）並びにキャッシュレスを推進する。また、運用開始から約2年経過し、運用規模が大きくなったことから、今後の安定した管理運営のあり方について検討委員会を設置し検討を行う。（ユーザー数約2万人、加盟店での消費額約9億5,000万円）**【47,975千円】**

再掲

新型コロナウイルス感染症対策として、夜間急病センターにおいて検体検査を実施し感染拡大防止を図る。**【9,396千円】**

国の方針に迅速に対応するため、新型コロナウイルスワクチンの接種体制等を構築し、円滑なワクチン接種を図る。**【340,185千円】**